豊浦とのつながりを増やす

とようらオンラインフェスタの開催

▲特産品を使用した商品などを紹介する安田さん

1月16日、豊浦町の魅力をインターネットを通して発信することを目的とした「とようらオンラインフェスタ」を行いました。

オンラインフェスタでは、道内外から約30人が参加し、道の駅「とようら」の安田千春さんが道の駅で販売している特産品のホタテやいちご、豚肉を使用した商品を紹介、いちご生産者の竹田拓馬さん（大岸）が豊浦いちごのPRを行いました。

また、噴火湾とようら観光協会の田中博子さんと岡本貴光さんから、観光協会で販売しているツアーの紹介やホタテ釣りの実演を行い、豊浦町の魅力を参加者に伝えました。

最後には、ふるさと納税の返礼品の紹介も行い、豊浦町の関係人口の拡大に努めました。

▲ホタテ釣りの実演をする岡本さん

▲豊浦いちごをPRする竹田さん（右）

通学路で除雪ボランティア

豊浦建設工業の皆さん

1月17日と18日、豊浦建設工業株式会社が通学路の除雪ボランティアを行いました。

豊浦建設工業では、毎年ボランティア活動を行っており、この日は、豊浦小学校の児童が登校する前に、子どもたちが歩きやすいように通学路の雪をかき、滑り止めの砂をまきました。

また、学校からの要望でグラウンドに雪山の斜面を作り児童のスキー授業や休み時間のそり遊びに利用されています。金丸淳社長は「これからも要望があれば地元の学校を応援していきたい」と話してくれました。

▲朝早くから除雪作業、ありがとうございました。